【卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）】

神戸リハビリテーション衛生専門学校では、医療・保健・福祉の今後の発展を担う優秀な理学療法士、歯科衛生士を育成する観点から、基盤教育及び学科の専門教育を通じて、以下に示す知識・態度・能力を獲得した学生に「専門士」の学位を授与します。

１．豊かな人間性と社会性

（１） 良き医療・保健・福祉に携わる者としての素養を培うため、文化や社会、自然も含めた幅広い学問分野に関心を持ち、自主的、自律的に学び続けることができる。

（２） 医療・保健・福祉に携わる者として求められる、生命の尊厳への理解と、医学的・社会的課題に立ち向かおうとする意欲（Challenge）、医療・保健・福祉に従事し社会貢献（Contribution）するために不可欠な高い倫理観と使命感を持っている。

（３） 地域医療・福祉の重要性を含め医療・保健・福祉に関する社会的なニーズや課題に関心を持ち、それらに対する自己の意見を持ち、筋道を立てて説明することができる。

（４） 社会の一員として円滑な協働（Cooperation）を行う上で必要な意思疎通及び相互理解・尊重の重要性を理解している。

２．幅広い教養と汎用的技能

（１） 医療や保健・福祉に関する社会の仕組み、生活環境、健康や医療・保健・福祉を取り巻く様々な課題について学び、それを基に判断し、行動できる。

（２） 国内外における社会と人々の生活の変化に関心を持ち、膨大な情報の中から正しい情報を取捨選択し、現代医療・保健・福祉の役割、機能、責務を理解できる。

（３） 多職種が関わる医療・保健・福祉現場で活躍できるよう互いに連携・協働するためのコミュニケーション能力を持っている。

３． 専門分野の知識と技能

（１） 医療・保健・福祉全体の基盤となる基礎知識について、臨床等の現場の理解と問題解決に繋がる専門的な基礎知識を持っている。

（２） 実際の診療・介護に必要な基本的能力や実践力を身に付けている。

（３） チーム医療、安全、患者中心の視点、コミュニケーション能力など、医療・保健・福祉に携わる者としての職責や普遍に求められる知識と技能を身に付けている。

【教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）】

神戸リハビリテーション衛生専門学校の学生が体系的かつ主体的に学習できるように教育課程を編成し、これに従って教育を行います。

１．　教育課程の編成・実施等

（１）　理学療法学科及び歯科衛生学科のカリキュラム編成では、指定規則・カリキュラム、国家試験出題基準、教育分野別評価基準などに準拠した体系性・順次性のある授業科目を配置する。

（２）　基盤共通教育においては、豊かな人間性と社会力、高い倫理観を醸成する科目の習得と、基礎知識の一部を学び、専門課程への円滑な移行を目的としたカリキュラムを編成する。

（３）　専門教育においては、生命科学の基盤となる基礎医学、医学や医療に関する社会の仕組みや生活環境を学ぶ社会医学、様々な疾病の原因や診断、治療を学ぶ臨床医学、あるいは様々な健康問題、生活支援に対処するカリキュラムを編成する。

（４）　上記科目における基礎知識を習得した後、医療施設、福祉施設と密接に連携した臨床実習での実践的な医療・保健への参加を通じて、診察に必要な基本的能力、他者とのコミュニケーション能力などの習得を目的としたカリキュラムを編成する。

２．教育方法

（１）　高等学校教育との接続と専門知識習得の基礎となる講義を、基盤共通教育において展開する。

（２）　知識習得を促す講義、方法論の習得を促す演習を、基礎科目と専門科目において展開する。

（３）個々の患者や利用者の治療・生活支援についての実践方法を学習するため地域病院及び福祉施設と密接に連携した実習を展開する。

３．教育評価

（１）　学習成果の評価においては、定期的に教育カリキュラムを点検し、明確な成績評価基準を策定する。

（２）　臨床実習開始にあたり、これまで学習した知識を総合的かつ客観的に評価するとともに、客観的臨床技能試験（OSCE）や総合演習等により患者・利用者接遇の態度や臨床・技能などの実践力を評価する。

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】

神戸リハビリテーション衛生専門学校には、理学療法学科と歯科衛生学科の２学科があります。
本校の学生は卒業後、地域医療福祉の第一線で、各地の様々な医療機関・福祉施設で広く活躍しています。今後さらに地域に根ざし活躍する医療・福祉に携わる人材を育成するため、本校は以下の「求める学生像」に記された資質を持っている人を受け入れます。

１．　求める学生像（3つのC）

「Challenge」：研究心が強く、現代の医療・保健・福祉が抱える諸問題の解決に自ら考え、粘り強い学習意欲を持って挑戦できる人
「Cooperation」　：医療・保健・福祉に携わる者に求められる高度な倫理観と豊かな人間性を備えていることに加え、医療・保健・福祉活動がチームで行われることをよく理解して共に働く人々と良好な人間関係を形成できる人
「Contribution」　：広範な知識をベースに、高度な地域医療・保健・福祉の実践を通じて人類の健康福祉に貢献する意欲をもつ人

２．　入学者選抜の基本方針

「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、理学療法学科および歯科衛生学科では一般選抜入学試験と推薦選抜入学試験及びＡＯ入学試験を実施します。入学試験では、上記に示すアドミッション・ポリシーに従って、多様な観点から受験者の学力や資質を評価します。